

－ 緑肥作物の普及推進に係る研修会 －

緑肥作物の活用について考える

～ ヘアリーベッチの水稻・黒大豆 栽培への導入について ～

日時：令和7年2月7日（金）
13:30～16:30

場所：南丹市国際交流会館
コスモホール

定員：120名
（先着順）

会場準備の都合上、
裏面をご覧ください。
お申込みください。

講演

- 緑肥作物 ヘアリーベッチの特性とその利用について

講師：藤井義晴教授（鯉淵学園農業栄養専門学校、
東京農工大学名誉教授）

藤井教授プロフィール

博士（農学）。我が国を代表するアレロパシー研究者。長年、植物のアレロパシー（他感作用）※に関する研究に携わる。2009年4月には「植物のアレロパシー現象とその作用物質の解明に関する研究」に対して、文部科学大臣表彰科学技術賞（研究部門）を受賞。

- ヘアリーベッチすき込みによる黒大豆枝豆における
病害虫＋雑草抑制効果について

講師：徳丸晋虫主任研究員（京都府生物資源研究センター）

徳丸主任研究員プロフィール

博士（農学）。1995年の入庁以来、主に植物防疫業務や病害虫防除に関する研究に従事。この間、多数の論文を執筆し、2011年3月には「侵入害虫を含めた難防除野菜害虫の生態解明と防除に関する一連の研究」で日本応用動物昆虫学会第11回奨励賞を受賞。

※ アレロパシー：植物が放出する化学物質が、他の生物に阻害的、あるいは促進的な何らかの作用を及ぼす現象。

事例報告

- ヘアリーベッチ作付けによる環境にやさしい水稻栽培について

技師 坂田雄大（京都府南丹農業改良普及センター）

- ヘアリーベッチすき込み後の黒大豆枝豆ほ場での雑草発生状況について

副主査 檜垣誠司（京都府南丹農業改良普及センター）

申込方法

お名前、お住まいの市町名、参加人数をお知らせください。
電話、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。

緑肥作物の普及推進に係る研修会

南丹農業改良普及センター行き (締切：1月31日)
FAX 0771-63-1864

e-mail nanshin-no-nantan-nokai@pref.kyoto.lg.jp

お名前 (代表者名)	
参加人数	人 (代表者を含む計)
お住いの市町	亀岡市・南丹市・京丹波町

会場案内図



申し込み・問い合わせ先

〒622-0041
南丹市園部町小山東町藤ノ木21
(京都府園部総合庁舎内)
京都府南丹農業改良普及センター
TEL 0771-62-0665 (担当：檜垣)